

平成30年度全国健康保険協会(健康保険)決算報告書の概要

- 健康保険勘定の収入は11兆3,229億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が9兆9,605億円(88.0%)、任意継続被保険者保険料が732億円(0.6%)、国庫補助金・負担金が1兆2,729億円(11.2%)等となっています。
- 健康保険勘定の支出は10兆7,350億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が6兆16億円(55.9%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が3兆4,992億円(32.6%)、介護納付金が1兆130億円(9.4%)、業務経費・一般管理費が1,698億円(1.6%)等となっています。
- 健康保険勘定の収支差5,879億円は累積収支に繰り入れます。

(単位:億円)

	30年度予算 (①)	30年度決算(②)		差額(②-①)		
		医療分	介護分			
収 入	保険料等交付金	100,591	99,605	90,847	8,759	△986
	任意継続被保険者保険料	675	732	689	43	57
	国庫補助金等	12,726	12,729	11,850	879	3
	その他	185	163	163	-	△23
	(小計)			103,549	9,681	
計	114,177	113,229				△948
支 出	保険給付費	60,947	60,016	60,016	-	△931
	拠出金等	35,217	34,992	34,992	-	△225
	介護納付金	9,729	10,130	-	10,130	401
	業務経費・一般管理費	1,939	1,698	1,698	-	△241
	その他	543	514	496	18	△28
	累積収支への繰入	5,803	-	-	-	-
(小計)			97,202	10,148		
計	114,177	107,350				△6,827
収支差	0	5,879				5,879

(注) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。